

2020 年度  
能力強化研修

## 民間企業との連携

2021 年3月4日（木）、5日（金）

# 募集要項



独立行政法人 国際協力機構  
人事部 開発協力人材室

※本研修は、1 日目はオンライン、2 日目は対面形式  
で実施する予定です。（新型コロナウイルス感染症の  
状況によっては全面オンラインとなる可能性があり  
ます。）

## はじめに

民間企業は様々な分野で優れた製品・技術を有しており、開発途上国の社会的・経済的課題の解決に貢献する可能性を持っています。2015年国連総会において採択された持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)では、貧困からの脱却と持続可能な開発を実現するため、あらゆる関係者の連携が重視され、特に民間企業の技術やアイデアによる貢献が強く求められています。これを受け、日本を含め世界的に企業関係者の間でSDGsや社会課題への関心が高まっており、ESG投資(環境、社会、ガバナンスの要素を考慮する投資)やSDGsの経営戦略への取り込みを検討する動きが広がっています。

このような潮流の中で、JICAは、開発途上国の発展・課題解決に対してより効果的に貢献するため、ODAを活用した民間企業との連携事業に取り組んできました。以来、多くの民間企業の知見や教訓が蓄積され、「開発インパクトの拡大」と「ビジネス推進」を両立させながら事業を実施する上での様々な成功要因やリスクが浮き彫りになってきました。

こうした背景を踏まえ、本コースは、開発途上国の発展・課題解決に向けた民間企業との連携に関する考え方やノウハウについて、講義や演習などを通じて実践的な知識を身につけることができる内容となっています。特に、JICAによる中小企業・SDGsビジネス支援事業をはじめとする民間連携事業の内容や具体的な事例をお伝えすると共に、技術協力事業等のODA事業による成果を活かしたSDGsビジネスや、JICAの民間連携事業からビジネス展開や他支援機関による支援等に繋がったケースについても解説することを予定しています。

国際協力や開発途上国でのSDGs達成、社会課題解決に、民間連携を通して関与していく意志を持つ方々のご参加をお待ちしています。

## 1. 応募要件

本研修の応募者は、下記要件を満たす方とします。

(1) JICA 事業を含めて、民間企業との連携を通じた開発途上国の発展・課題解決に参画している方、あるいは今後参画したいと希望されている方。

(2) 専門能力・経験(以下の専門能力・経験を有する方の応募を推奨する)

・JICA 関連事業または国際協力の実務経験が 2 年以上ある方。

・民間企業の低中所得国への展開事業に携わる業務にコンサルタント等として従事されている方。

(3) 全日程に参加可能であること

## 2. 研修期間、募集人数

(1) 期間: 2021 年 3 月 4 日(木)、5 日(金)

(2) 募集人数: 20 名程度

(一般公募による参加者とは別に、JICA 内部からも機構内正規受講者として研修参加者を募集する予定)

## 3. 研修会場

1 日目: オンラインで実施 (Zoom を使用予定)

2 日目: 対面形式で実施

JICA 市ヶ谷ビル

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5

TEL: 03-3269-2911 FAX: 03-3269-2054

## 4. 応募方法

以下の (2) に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下、「PARTNER」という。)から応募してください。応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を

通知します。応募後、3営業日以内に受領通知が届かない場合は、4ページ「国際協力人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

#### (1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に国際協力人材登録（簡易登録不可）がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

※新規登録手続きには、3営業日程度を要しますので、お早めに登録ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

#### 【PARTNER 登録の注意事項】

同じく入力フォーム4ページ目「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

#### (2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

##### ① 履歴書

応募に必要な「専門家履歴書」を「PARTNER」上で作成して提出してください（履歴書への写真添付は不要です）。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。

##### ② 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。

##### ③ 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目（5項目目）に必ず記載をお願いいたします。

#### (3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください（予め応募書類をご

準備ください)。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「この案件に応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記（2）の応募書類を添付してください。

【国際協力人材登録に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

以下URL、PARTNERホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

<https://jicaps.secure.force.com/inquiryedit>

## 5. 応募締め切り

締切日：2021年1月6日(水) 12:00 必着

## 6. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、2021年1月29日(金)を目途に、下記の「PARTNER」のマイページ上で合格者の応募案件番号(受付番号)を発表します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNERからのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及びJICAホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号(受付番号)は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信BOX」で「【PARTNER】公募案件への応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

## 7. 研修概要

### (1) 目的

開発途上国の発展・課題解決に向けた民間企業との連携に係る考え方やノウハウについて、講義・演習を通して、理解を深めることを目的とする。

### (2) 内容

- ① JICA の民間連携推進に係る背景の内容把握
- ② JICA の民間連携事業の内容や類型・事例(関連機関及び事業との連携含む)習得
- ③ 開発インパクト拡大とビジネス推進の両立を図るための手法の習得

### (3) 日程(予定)

| 講義日         |    | 講義・演習名(仮)   | 内容  |
|-------------|----|---|---|
| 3月4日<br>(木) | AM | JICA の民間連携<br>民間連携事業の潮流・背景と<br>内容及び実績・事例                            | JICA が民間企業に対し提供する連<br>携事業について具体的な事例等を通<br>じて同事業の理解を深める。                     |
|             |    | 他の機関による海外展開支援メニ<br>ュー紹介   | 他の公的機関による海外展開支援ス<br>キームについて理解を深める。  |
|             | PM | (個人演習)<br>※時間の制限はなく、各人のペー<br>スで翌日の研修までに準備ください。                      | 2日目の演習に向け、各人でビジネ<br>スモデルの作成課題に取り組む。   |
| 3月5日<br>(金) | AM | 中小企業におけるマーケティング戦<br>略の考え方   | 開発インパクト拡大とビジネス推進<br>の両立を図るための手法を学ぶ。   |
|             |    | ビジネスモデルの作り方   | ビジネスモデル構築の理論を学び、<br>演習でのビジネスモデル構築に活用<br>する。                                 |
|             | PM | 民間連携を通じた開発インパクト<br>拡大とビジネス推進の両立を図るた<br>め<br>の手法の習得に向けたグループワー<br>ク演習 | 社会課題解決に貢献するビジネスに<br>ついて、JICA の中小企業・SDGs ビ<br>ジネス支援事業を想定しつつ、その<br>実践的な手法を学ぶ。 |
|             |    | 外部人材の役割   | 企業支援において、外部人材が果た<br>すべき役割について学ぶ。  |

※講義時間は1日目は9:30~12:00、2日目は9:30~17:30を予定しています。

※1日目はオンライン(Zoom使用予定)講義と午後は個人演習、

2日目の演習はグループでの対面形式を予定しています。

※本日程は暫定版のため、変更の可能性があります。

## 8. 修了証の発給

全日程を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

## 9. 受講料

無料

## 10. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICAは一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になるとJICAが判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のために必要な経費は自己負担となります。また、宿泊先の紹介および幹旋は行っていませんのであらかじめご了承ください。
- (6) 本研修では、電子データにて講義資料をご覧いただくため、対面実施の際はノートパソコンをご持参いただきますようお願いいたします。
- (7) 本研修では、オンライン受講に必要となる端末や、安定したインターネット環境(Wi-Fi等)等を、ご準備ください。

以上

様式1 推薦書

様式2 自己申告書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

**【個人情報の利用目的】**

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

**【個人情報の取扱いについて】**

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

**【応募に関する問い合わせ先】**

独立行政法人国際協力機構 人事部開発協力人材室(研修管理室)

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル

TEL: 03-3269-3471 E-mail: hrgtc@jica.go.jp